

## 当社投資先、マレーシア・フィリピンでフリマアプリを展開する「Duriana (ドゥリアナ)」が総額約3億円の資金調達を完了

BEENOS 株式会社(東京都品川区 代表取締役:直井 聖太、以下「BEENOS」)の投資先でマレーシア・フィリピンにてスマートフォンフリマアプリ「Duriana(ドゥリアナ)」を展開する Duriana Internet Pte. Ltd.(以下「Duriana 社」)は、この度、当社およびオーストリア・シンガポールを拠点とするベンチャーキャピタルの Alps Ventures Pte. Ltd.、ならびに既存株主等より総額約2.5百万米ドル(約3億円)の資金調達を完了いたしました。

これにより BEENOS は 10%以上のシェアを保有する大株主となっております。

### 1. 出資の背景・今後の展開について

Duriana 社は、2013年10月に設立され、マレーシアとフィリピンにおいてフリマアプリを展開しております。

サービス開始当初は数千点だった出品商品数も、現在では60万点を超える規模にまで成長し、マレーシアおよびフィリピンにおける市場の牽引役として台頭しております。また、エスクロー決済システム「Duriana 安心決済 (Duriana Safe Payments)」も開発し、アプリ上での安全な決済を促しています。

Duriana 社は BEENOS にとって初のマレーシア案件であり、これまでも戦略的株主として、創業メンバーの支援を行ってまいりました。

BEENOS は、マレーシア・フィリピンのインターネット市場の拡大、特にモバイル市場の成長や人口の増加、そして、CtoC 市場拡大の可能性を背景としたスマートフォンフリマアプリ事業の成長性を鑑み、Duriana 社に投資いたしました。

今後も引き続き、これまでに培ってきた事業ノウハウを活かし、グローバルな事業創造支援活動をさらに拡大させてまいります。

なお、BEENOS は、日本で初めてフリマアプリを開始した「Firil(フリル)」を展開する株式会社 Fablic に対し、創業期の2012年8月に出資しております。

【Duriana 社 CEO 兼 創業者 Amanda Ernst のコメント】: Duriana 設立以来、サービス、チーム、商品の流動性、集客、お客様への魅力づけを行ってまいりました。フリマアプリ内でのショッピングをより安全に便利にするエスクロー決済の仕組みの導入等、売り買いをもっとシンプルにするためのサービスづくりを進めて参りました。例えば、商品の発見、決済方法の多様化、配送オプションの充実等、市場における優位性を高めるための施策などが挙げられます。

### 3. Duriana の概要

- (1)社 名 : Duriana Internet Pte. Ltd.
- (2)設 立 年 : 2013年10月
- (3)サイト URL : <https://www.duriana.com/>
- (4)本 社 : マレーシア クアラルンプール
- (5)代 表 者 : Amanda Ernst



▲ Duriana イメージ

#### 【BEENOS 株式会社概要】

- (1)社 名 : BEENOS 株式会社
- (2)代 表 者 : 代表取締役社長 兼 グループ CEO 直井 聖太
- (3)本店所在地 : 東京都品川区北品川四丁目7番35号
- (4)設 立 年 月 : 1999年11月
- (5)資 本 金 : 27億25百万円

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

BEENOS 株式会社 広報: 岡野

Tel:03-5739-3350

Email: [pr@beenos.com](mailto:pr@beenos.com)